

Vol.37 No.10

特別附録 平成2年10月15日発行

October 1990

JAPANESE JOURNAL OF PUBLIC HEALTH

# 日本公衆衛生雑誌

第37巻・第10号 特別附録 平成2年10月

## 第49回日本公衆衛生学会総会抄録集 II

徳 島

日本公衛誌  
J.J.P.H

日本公衆衛生学会

Japanese Society of Public Health

10

特別附録

## 食塩排泄量の夫婦間の関連についての検討

○佐伯 圭一郎(獨協医科大学・公衆衛生), 高木 廣文(統計数理研究所),  
道場 信孝(帝京大学・第三内科),  
西山 悅子, 日野原 重明(財団法人 ライフ・プランニング・センター)

地域において健康教育を実施する際に、主な対象は主婦とすることが多い。主婦を対象とした健康教育の意義および効果は、主婦自身のみならず他の世帯員にも波及することが期待される。本報告では、長期にわたる食塩排泄量調査のデータから、夫婦間の関連を探ることにより夫婦間相互の健康教育の効果の波及について検討した。

**【緒言】** 健康づくりにおける栄養の重要性は言うまでもないが、実際に地域集団において食生活の分析および指導、減塩指導などの栄養に関する健康教育を実施する場合の主な対象は主婦である。地域住民全体の健康増進をはかるという目的が達成されるためには、主婦への健康教育の効果が他の世帯員へ波及することが必要である。

本研究では、減塩指導を継続して実施した地域において、夫婦間の食塩排泄量の関連を検討することにより、主婦への指導の効果が夫へ反映されるか（もしくはその逆）という検討をおこなう。

**【データと方法】** 既に本学会で報告されている神奈川県足柄上郡中井町における1977～1986年の10年間の健診、栄養調査、生活習慣調査、24時間尿による食塩排泄量調査の成績のデータベースを分析に用いた。同一年度の食塩排泄量調査のデータが揃っている夫婦を抽出し、健診データから高血圧判定を加えた。複数回の同一年度データの存在する夫婦については、初回と最後のデータを用い、食塩排泄量の変化を求めた。

同一年度の食塩排泄量のデータは143組の夫婦（測定時年齢 夫52.4±11.2歳 妻48.4±11.2歳）について得られた。複数回の食塩排泄量調査、高血圧判定が揃って得られた夫婦は50組であった。食塩排泄量は、実測値および年度毎に性別・10歳幅の年齢階級で標準化したスコアを用いた。

**【結果と考察】**

1) 食塩排泄量の相関（図1） 夫婦間の食塩排泄量（実測値）には、やや弱い相関 ( $r=0.29, n=143, p<0.001$ ) が認められた。年度・性・年齢階級で標準化した食塩排泄量にもほぼ同様の相関が存在することから、夫婦間の食塩排泄量にはある程度の関連があることが確かめられた。なお、高血圧判定には、夫婦間で有意な関連が認められない。

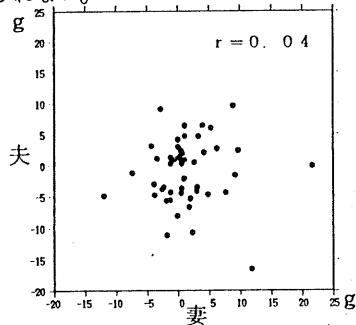


図2 食塩排泄量の変化の間の関係

3) 食塩排泄量変化の関連（図2） 本地域では、全体として食塩排泄量は年々減少する傾向にあった。複数回の食塩排泄量の揃った夫婦について、食塩排泄量減少分の関連を図2に示すが、夫と妻の減少分の間には有意な相関が認められなかった。

4) 配偶者の高血圧と食塩排泄量（表） 既に本学会で報告した様に、高血圧者では食塩排泄量が低い傾向が存在する。しかし、標準化した食塩排泄量を配偶者の高血圧判定別に一元配置分散分析で比較した結果、夫が高血圧でない妻の群でやや高いという傾向がみられるが、検定の結果では夫・妻ともに配偶者の高血圧と自身の食塩排泄量には有意な関連が認められなかった。

**【結語】** 夫婦間にある程度の食塩排泄量の相関が存在することが確かめられたが、同一期間に生じた食塩排泄量の変化には関連が認められない。従って、今回の結果からは妻(夫)への健康教育の効果がそのまま配偶者に反映しているとは認められない。また、自身が高血圧である場合とは異なり、配偶者の高血圧判定は食塩排泄量に影響をほとんど及ぼさない結果であった。

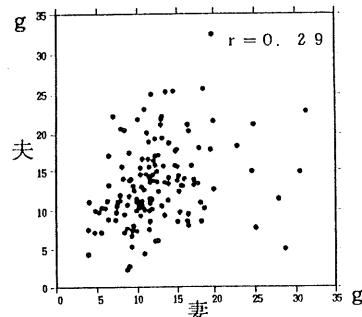


図1 夫婦間の食塩排泄量の関係

表 配偶者の高血圧と食塩排泄量の関連

妻の食塩排泄量（標準化）				
	n	平均	標準偏差	
夫の高血圧 なし	不明	62	-0.045	1.126
	あり	27	0.216	1.258
妻の高血圧 なし	50	-0.072	0.746	p 0.475
夫の食塩排泄量（標準化）				
	n	平均	標準偏差	
妻の高血圧 なし	30	0.204	1.173	F 値 0.952
	47	-0.093	0.937	p 0.388
あり	64	0.051	0.905	